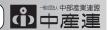


オンライン受講(Zoom)



部下が"安心して報連相できる"



リーダーが行う職場環境づくりの実践研修

≪部下が報連相をしない悪循環を断ち切る方法を身に付け、部下を成長サイクルに導く!~

とき

2025年 5月 21日(水) 9:30~16:30

開催形式

会場(中産連ビル 研修室) または オンライン(ZOOM配信)

ご参加 いただきたい方

●管理職・リーダーの方

※その中でも特に、

- 部下からの報連相が少なく、部下育成に支障が出てお困りの方
- 部下から報連相を受ける時、表情が硬く委縮しており、風通しの良いコミュニケーションが取れずにお困りの方
- 部下が自分から進んで報連相をするようになる方法を身に付けたい方

部下が自ら進んで報連相をするようになれば、部下育成や成長支援の余分な労力がなくなる!

部下からの報連相が少ないと、上司は、

- 部下との会話が少ないので、部下の現状がわからない… (この場合の現状とは、部下の仕事が順調かどうか、仕事のスキルがどれだけ上がっているか)
- (二) 報連相が少ないことから、何か指摘をすることが見つかった時に、色々と細かく指摘してしまう…
- 🌊 細かく指摘してしまうことで、部下は上司に対してますますよそよそしくなり、更に報連相が少なくなる…

このように**部下との間に悪循環が起き、関係性が良くない状態がズルズルと続いてしまう**ことが少なくありません。

また、上司の方々は日々多忙で時間に追われていることが多く、

部下の数が多いと、部下一人ひとりの行動に目を行き届かせて、

気を配りながらじっくり育てていくことがなかなかできない状況にあります。

それゆえ、報連相を自ら実践する部下と進んで実践しない部下との間では、

「上司-部下間のコミュニケーションの機会の差」は残念ながら日ごとに大きくなっていってしまいます。

そうなると、**上司は相対的に報連相が少ない部下に対して不満感や不足感を持つ**ようになります。 **それが少ないコミュニケーションの機会での言動で悪い形で発露してしまう**のです。

とはいえ、忙しいながらも管理職・リーダーの立場としては、やはり部下の育成は自分からリードしていく必要があります。

そこで、本研修では、

- (・) 上司から部下への適度な緊張感を伴った「安心感」を与え方
- ·・ 部下が「自分から上司に報連相する」ようになる働きかけ方
- (・・、) 部下が報連相をした後、"次もきちんと報連相をしよう"と思える「上司側の話の聴き方」
- 💌 部下が報連相することによって「部下を成長サイクルに乗せる上司のフィードバック」のしかた
- (: ;) 行動を是正するように伝えても(叱っても)、部下が引きずらずに自ら行動を変えようと思わせる「上司の伝え方」

を学び、部下が報連相を日常レベルに落とし込んで前向きに仕事に取り組んでいけるようになるためのリーダーのあり方と 職場での実践方法を分かりやすく身に付けます。

部下から報連相が少なく、部下との関係性が良くない状態でお困りの管理職・リーダーはこの機会にぜひご参加ください。

研修プログラム (9:30~16:30)

1.はじめに

・研修の趣旨と目的 ・アイスブレイク

2. 上司から見た報連相と部下から見た報連相の違い 講義

- (1)組織を血液の流れを良くするためのカギを握っているのはリーダーの動き
- (2)報連相に対する考え方をアップデートしよう
- (3)時代で変わる新入社員や若手社員の気質と仕事観
- (4)仕事は部分最適ではなく全体最適で行うもの

3. リーダーの動きが部下の安心感を生み、 部下からの報連相を促進する

講義、演習

- (1)部下が安心して報連相ができる上司のスタンス
- (2)リーダーと部下、職場全体の心理的安全性を高める
- (3)部下の報連相が促進されるのは結果ではなく関係性の質から
- (4)リーダーは、リーダーの上司から仕事の依頼を受けて仕事をする
- (5) "なるほど、こんな報連相をすると良いのか!"という範を示す
- (6) "理感一致"で初めて人は動く
- (7)部下の"分かりました"を鵜呑みにしてはいけない理由

コミュニケーション"の実践

講義、演習

- (1)毎日の挨拶と日常での会話
- (2)小さな雑談と会話の重要性
 - 〜雑相(ザッソウ)が部下からの報連相の潤滑油になる
- (3)接触頻度で部下の報連相の質が決まる
- (4)部下はリーダーを見ていないようで実はしっかり観察している

4. 部下が安心して報連相できる"リーダーの日頃の

- (5)部下から報連相を受けた時のリーダーのスタンス"おひたし"とは
- (6)部下から報連相を受けた時の話の聴き方
- (7)部下を大切なメンバーの一人として尊重・承認する
- (8)部下から報連相を受けた後のフォローとフィードバック
- (9)部下の何を褒め、何を叱る(諭す)と行動変容につながりやすいのか

5. 研修の総まとめ

- ・全体の振り返り
- ・アクションプランづくり ~共有と相互エール
- ・講師からのエール

講師

中産連講師 (人材育成トレーナー)

大学卒業後、経済団体にて人事評価制度改革に携わった後に欧州へ留学。現地のプロコーチ養成機関で組織心理学の知識体系を学び、クラブチームでの指導で 実践力を磨く。帰国後、通訳・語学学校講師を経て(一社)中部産業連盟に入職。公開&企業内研修の企画をはじめ、研修コンテンツの開発&プロデュースに携わる。 250社以上の教育計画策定アドバイザリー経験をはじめ、組織開発・風土改革・文化づくりの支援、教育体系構築・運用の支援、VUCA(変化の連続で正解がなく先 行き不透明な)時代のビジネスパーソン向けに講師やコンサルティングを行う。これまで携わった企業向けの研修は公開&企業内研修を合わせて2,500件以上。受講 者一人ひとりにカスタマイズした支援が好評。

部下が"安心して報連相できる"リーダーが行う職場環境づくりの実践研修 (5/21) 参加要項/参加申込書

			中産連会員	中	※研修で習得したスキルを仕事で実践でき	Z +21-		, ji
参加費(1名様)		セミナー受講のみ	36,300円(消費税込)	41,800円(消費税込)	※妍修で首待したスキルを仕事で美味できる			
		フォローアップ(事後行動支援)付き★	42,900円(消費税込)	48,400円(消費税込)	コーナが研修後のエック間にフかッケホー	1-0-/2	Cay:	
申込方法	 ●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ●FAXでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。 ●フォローアップ(事後行動支援)を希望される方は下記申込書の欄に「レ」を入れてください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。 							
受講までの流れ		スオンライン受講の場合> ①開催日の約1週間前になりましたら ②テキストと請求書は開催日の約1↓ 【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します・接続が切れないよう有線のLAN環境	。Zoomがインストールできるカメラ付 での受講を推奨します。また、接続先環 影してのご利用など、参加者ご本人以外	きパソコンをご用意ください。また 境に起因する音声・映像障害などに	す。 こ、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 こついては保証しかねますのでご了承ください。			
キャンセルについて		会 場 受 講 の 場 合 : 開催日の オンライン受講の場合 : テキスト	1る場合には、以下のキャンセル料を 前日(土日祝日を除く)&当日・・ 発送後(開催日の約 1 週間前)・・・ 0 異りますので下記担当者へご確認く	・・・・受講料の100% ・・・・受講料の100%				
申込み・問合せ先		-般社団法人中部産業連盟 マネジメ 461-8580 名古屋市東区白壁3-	ント研修事業部 小橋川 -12—13 TEL:052-931-9824	e-mail : kohashikawa@chu	sanren.or.jp			
会社名						年	月	E
Ŧ								
所在地				TEL	FAX			

所任地		I E L	FAX
フォローアップ	7. A.L	01-14-6 (0) 1)	

参加形態	フォローアップ (事後行動支援) を希望(✔)	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス
□ 会場□ オンライン				
□ 会場□ オンライン				
申込責任者 所属部課•役職名			申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

申込責任者 所属部課・役職名 申込責任者氏名(フリガナ) E-mail アドレス			
	申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

	業種(主要製品名)	資本金	従業員数
会社概要			
		百万円	人
中部産業連盟会員(○印をお付けください)			

今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)に おいてのみ使用致します。

詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧下さ い。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にレ点のご記 □ セミナーなどの関連情報の案内を希望しない